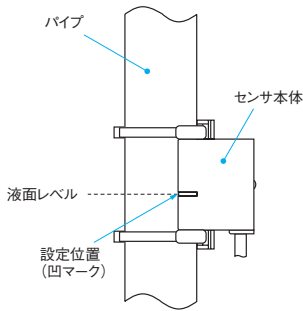


## 形E2K-L

### 感度調整

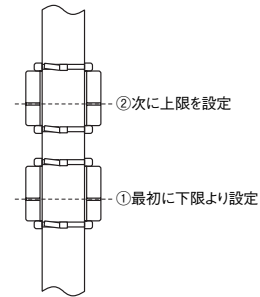
①設定したい液面レベルにセンサの設定位置(凹マーク部)を合わせて取りつけてください。



②次に取りつけた状態で下記になるように感度調整ボリューム(12回転ボリューム)を調整ください。

液面レベルを設定位置に合わせた時の表示灯の状態	感度調整ボリューム	調整手順
消灯している時		ドライバにて感度調整ボリュームを右に回転させ、表示灯が点灯するまで回転させ、点灯すれば感度調整完了です。
点灯している時		ドライバにて感度調整ボリュームを左に回転させ、表示灯をいったん消灯させて、それから右に再度回転させ、表示灯が点灯するまで回転させます。点灯すれば感度調整完了です。

注1. 感度調整時は手などをセンサ本体に添えないでください。また、コードは完全に固定しておいてください。検出レベルがずれる原因になります。  
 2. 上限、下限など複数個並べてご使用の場合は下限のセンサから順番に調整してください。液体の種類によっては、下限のセンサを調整することにより上限のセンサの検出レベルが変動する場合があります。



## 形E2J

①②③の順序で調整を行ってください。

順序	検出状態	調整方法(感度ボリューム)
①		設定距離Sから検出距離 $X=S/0.75$ を求めます。ただしXは各センサの最大検出距離以下となるようSを決めてください。
②		 センサを検出物体からXの位置に調整し、ボリュームを矢印方向に回してアンプユニット部の動作表示灯(橙)が点灯する位置で止めてください。(X>S)
③		センサを再び最初の設定位置Sにもどして固定すると調整は完了します。

注1. 調整終了後は、誤操作防止のために必ずカバーを装着して使用ください。  
 2. 最大検出距離は検出物体の寸法および材質により変わります。〔特性データ〕→形E2J参照